

クラウド型RPAサービスのCoopelを提供する 「株式会社Coopel」に出資

ユナイテッド株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 執行役員：早川 与規、証券コード：2497、以下「ユナイテッド」）は、株式会社 Coopel（本社：東京都品川区、代表取締役：橋本 久茂、以下「Coopel」、読み：くーぺる）へ出資いたしました。

新規出資のお知らせ



■ Coopel の事業について

Coopel は、主に業務プロセスの自動化ソリューションである RPA（Robotics Process Automation）ツールをクラウド型で提供しています。

従来の RPA ツールは、高価格であることに加え、機能の複雑さに起因して活用の難易度が高く、その普及は限定的でした。Coopel は、プログラミング経験がないユーザーでも直感的に操作できる UI・UX を低価格で実現することで、業界、業種問わず様々な企業にサービスを提供しています。

■ ユナイテッドによる Coopel への出資の背景

RPA のグローバルでの市場は、2022 年に 31 億米ドルに達し、2022 年から 2030 年には年平均成長率（CAGR）28.8%で急速に伸長すると見込まれており^{※1}、とりわけ日本国内においても、人手不足が深刻化する中で業務の自動化による生産性向上のニーズは急速に高まると考えています。

Coopel は、株式会社ディー・エヌ・エー（DeNA）からスピンアウトする形で独立した会社であり、数々のプロダクトの立ち上げ及びグロースの実績を有する代表の橋本氏をはじめ、経験豊富なチームでサービスの運営を手掛けています。

今までコストや操作の難しさが障壁となって RPA を使いこなすことができなかった事業者にソリューションを届けることで、労働人口減少社会においてなくてはならないソリューションになっていくことと期待し、この度ユナイテッドとして出資を決めました。

※1 DataM Intelligence 『ロボティックプロセスオートメーションの世界市場-2023 年～2030 年』

■今後の展望

Coopel は、今回調達した資金でプロダクト開発とマーケティングによる顧客獲得を進めていく予定です。ユナイテッドとしても、Coopel の事業拡大とさらなる成長に向け支援してまいります。

ユナイテッドは今後も、有望なビジネスモデルを持つベンチャー・スタートアップ企業への投資を積極的に行ってまいります。

■ユナイテッド株式会社 投資事業について

ユナイテッドは「意志の力を最大化し、社会の善進を加速する。」をパーパスに掲げ、投資事業、教育事業、人材マッチング事業の3つをコア事業としています。

投資事業においては、インターネットビジネスの黎明期から20年以上に渡って数々のベンチャー・スタートアップ企業に投資を行い、投資先企業の成長・EXITに寄り添ってまいりました。

現在は国内のシード～アーリーステージのベンチャー・スタートアップ企業を主な投資対象としております。投資はすべて自己資金で行っているため、柔軟かつスピーディーな意思決定が可能です。

投資後には、長年の事業運営・投資経験により培った事業・組織運営ノウハウの提供、及び資金調達・EXIT支援等を行っております。加えて、ハンズオン支援部隊であるUVS^{※2}が事業戦略立案から実行に至るまで、事業成長のための一気通貫の支援を行います。

※2 UVS (UNITED Venture Success) : キャピタリストチーム、バリューアップチームメンバーによって構成されるハンズオン支援部隊

■会社概要

出資先名 : 株式会社 Coopel
本社所在地 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-10 ヒキタカ五反田ビル 3F
設立日 : 2024年4月1日
代表者 : 代表取締役 橋本 久茂
事業内容 : RPA ツールの開発・提供
URL : <https://coopel.ai/company>

ユナイテッド株式会社

本社所在地 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル
設立日 : 1998年2月20日
代表者 : 代表取締役社長 兼 執行役員 早川 与規
事業内容 : 教育事業、人材マッチング事業、投資事業、アドテク・コンテンツ事業
URL : <https://united.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>
ユナイテッド株式会社 広報
Email : press@united.jp